5

# 東區
# 調査地域概況

| 筋 | 町名 | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 馬場先筋 | 難波四番丁 | イ | 三三、〇〇 / 三一、〇〇 / 三〇、〇〇 | | 二六〇 | 五五〇 / 三〇〇 | 四〇〇 | 五〇〇 | 十二等 | 三、三 | 済 |
| | | ロ | ― / ― / 三一、〇〇 | 四三 | 二六〇 | 五五〇 / 三〇〇 | 四〇〇 | 五〇〇 | | 三、三 | |
| | | ハ | 二三、〇〇 / 二二、五〇 / 二一、〇〇 | | 二六〇 | 五五〇 / 三〇〇 | 四〇〇 | 三五〇 | 十四等 | 三、三 | |
| | | ニ | ― / ― / 八、五〇 | 五四 | 二六〇 | 五五〇 / 二五〇 | 四〇〇 | 二五〇 | | 三、三 | |
| 溝ノ側筋 | 難波四番丁 同五番丁 | イ | 一三、五〇 / 七、五〇 / 一〇、〇〇 | | 二六〇 | 五〇〇 / 四五〇 | 五〇〇 | 一、六〇〇 | 九等 | 三、三 | 済 |
| | | ロ | 三一、〇〇 / 二〇、〇〇 / 一四、〇〇 | | 二六〇 | 五〇〇 / 四五〇 | 五〇〇 | 一、六〇〇 | 十一等 | 三、三 | |
| | | ハ | 三一、〇〇 / 三三、五〇 / 三三、〇〇 | 九六 | 二六〇 | 五〇〇 / 三五〇 | 五〇〇 | 五五〇 | 十二等 | 三、三 | |
| | | ニ | 一五、〇〇 / 一〇、五〇 / 一一、〇〇 | 四三 | 二六〇 | 五〇〇 / 三五〇 | 五〇〇 | 四〇〇 | | 三、三 | |
| 五番町裏筋 | 難波五番丁 | イ | 二四、〇〇 / 二三、〇〇 / 二三、〇〇 | | 二三〇 | 五〇〇 / 二〇〇 | 四〇〇 | 三五〇 | 十九等 | 二、五 | 済 |
| | | ロ | 九、〇〇 / 八、五〇 / 九、〇〇 | | 二三〇 | 五〇〇 / 二〇〇 | 四〇〇 | 三五〇 | | 二、五 | |
| | | ハ | 九、〇〇 / 七、〇〇 / 八、〇〇 | | 二三〇 | 五〇〇 / 二〇〇 | 四〇〇 | 三五〇 | | 二、五 | |
| 南海筋 | 難波五番丁 同六番丁 | イ | ― / ― / 三、〇〇 | 五一 | 三三〇 | 八〇〇 | 八〇〇 | 八〇〇 | 八等 | 三、〇 | 済 |
| | | ロ | ― / ― / 一七、〇〇 | | 三三〇 | 八〇〇 | 八〇〇 | 八〇〇 | 十等 | 三、〇 | |
| | | ハ | ― / ― / 二、〇〇 | | 三三〇 | 五五〇 | 六〇〇 | 八〇〇 | | 三、〇 | |
| | | ニ | ― / ― / 六〇 | 東一〇五 西九四 | 七〇〇 | 八〇〇 | 角一、八五〇 一、八〇〇 | 六、〇〇〇 | 六等 | 三、〇 | |



国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

# 調査地域概況

○北浜

明治拾壱年株式取引所ガ設置セラレ秩禄公債ノ上場開始ヲ濫觴トシ此附近一円株式取引ノ中心地帯トシテ漸次発達シ現今ノ殷盛ヲ見ルニ至ッタモノデアリマシテ　取引所ヲ中心ニ株式取引関係業者、金融業者等ノ店舗ガ団集シ内外ニ両北浜通ノ横堀川筋以西二丁目迄ノ地域ハ取引市場ノ影響ヲ最モ濃厚ニ受ケテ活況ヲ呈シテ居リマス、

此ノ辺ハ明治四拾参年地價修正当時トハ相当ニ変遷ガアリマシテ　路面ノ擴張、東西北浜線ト堺筋線ノ電車開設、難波橋ノ築造、取引所本館、北浜ビルヂング、灘万ホテル、同食料品店、北浜野村ビルヂング等大建築物ヲ始メ多数店舗ノ新改築ガ盛ニ行レテ

外観ヲ一新シ又戦時好況時ヲ畫シテ株式市場区域トシテノ内容ヲ充実スルニ至ツタモノデアリマス。

。今橋及高麗橋通

北浜ノ一部ト共ニ当市金融市場ノ中心地帯デアリマシテ、堺筋ヲ西ヘ行クニ従ヒ四丁目附近ハ銀行会社ノ建物ガ軒ヲ連ネテ居テ相当立派ナ街路ノ品格ヲ備ヘテ居リマス、今般ノ調査区域ニ於テモ高麗橋通ニハ三越百貨店、三井物産会社支店、美術骨董商山中商会等ガアリ、今橋通ニハ鴻池家ノ本邸及神田銀行ビルヂング等ガアリマス、又此ノビルヂングノ中ニハ近時為替取引界ニ重要ナル地位ヲ占メツヽアルインターナショナル、バンク支店ガアリマス。

堺ノ筋

現在ノ難波橋ノ架設前ハ路面ハ僅カニ四間巾デアツタモノガ明治四拾五年堺筋線電車ノ開通ニ依ツテ、之レガ十二間ニ擴張セラレ同時ニ旧難波橋ガ廢サレテ新ニ大正四年現在ノ難波橋ノ架設ヲ見、堺リ筋線トシテ大阪市南北通路ノ大動脈ヲ形成スルニ至ツタ。一方欧乱ノ影響ニ依ツテ、北浜ガ大ニ活気ヅイタノト大正六年三越呉服店ノ旧館（現在ノ約半分）ノ建築ガアリ、戦時ノ好況ニ依ル時價ノ暴騰ニ因ツテ漸次大建築ヲ見ルニ至リ現在ニ及ンダ。

0000 0543
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

本町通リ

船場ノ中心ニ當リ呉服問屋ノ集團地帯デ、旧クハ木綿問屋デアツタモノガ漸次呉服類ノ需要ガ進ムニ連レテ之レニ變ツタモノデアル。

現在ハ呉服問屋トシテ最モ大商店ノアル場所デ、丸紅商店ノ四千二百万円、稲西商店ノ一千二百万円等ガ其ノ内デ最タルモノデアル。

街路ハ元四間三分巾ノモノガ大正二年本町線開通ニ依ツテ現在ノ十二間ニ擴張セラレタモノデ從ツテ其ノ當時建物ハ多ク改築セラレタモノデアル。

○北久太郎町ノ通リ

三丁目ニ三品取引所ノアル関係上二丁目ニハ比較的綿糸布商ガ多ク、一丁目ハ特ニ一定ノ営業者ノミデナク紙太物・綿糸布商其ノ他ノ雑居状態デアッテ街路ハ取引所ヲ中心ニ東ヘ遠ザカルニ連レテ漸次活気ヲ失ッテ居リマス。

四十三年以後特ニ發展ノ跡ヲ見ナイガ戦後紡績界ノ異常ノ發達ニ伴ヒ取引所附近ノ當業者増加シ相當ノ變遷ヲ見ルニ至ッタノデアリマス。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp
0000 0545

## 四十三年地價修正後ニ於ケル主要街路變遷一覽表

| 年月 | 摘要 |
|---|---|
| 四三、一二 | 自北浜二丁目中橋筋、至北浜三丁目交叉点電車線路開通 |
| 四四、一〇 | 自北浜三丁目交叉点 至北浜一丁目葭屋橋電車線路開通 |
| 大正四、四 | 難波橋加設 |
| 〃 二 | 外北浜電車線路以北ノ宅地埋立、 |
| 〃 二 | 外北浜電車線路沿道路擴張 |
| 四五、五 | 北浜二丁目交叉点以南堺筋電車線路開通 |
| 四四、二 | 北浜二丁目交叉点以南電車線路沿道路擴張 |
| 大正二、五 | 本町線二丁目交叉点以西ノ電車線路開通 |
| 〃 七 | 本町線二丁目交叉点以東ノ電車線路開通、 |
| 一、九 | 本町線路沿道路擴張 |

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

0000 0546

原本不良

# 模範調査區域内主要營業者氏名其他一覧表

| 町名 | 地番 | 營業種目 | 賣上・報償又資本金 | 氏名 | 備考 新築年月 |
|---|---|---|---|---|---|
| 北浜二丁目 | 一 | 株式定期取引 | 公称資本金四五、〇〇〇、〇〇〇<br>払込金二九、五〇〇、〇〇〇<br>十四年取引高七、二六〇万株<br>價格八十億円 | 株式取引所 | ~~短期 長期~~ 二十七年六月<br>三十一年十二月<br>[illegible]定 四十五年十一月 |
| 〃 | 八五ノ二 | 旅人宿及料理 | 賃貸 二、〇〇〇、〇〇〇<br>一八〇、〇〇〇 | 難萬ホテル | 大正十二年一月 |
| 〃 | 二一九ノ二 | 食料品 | 小賣 六六〇、〇〇〇 | 難萬食料品店 | 大正十五年八月改築 |
| 〃 | 八〇ノ二 | | | 北浜ビルディング | 大正十年九月 |
| 北浜一丁目 | 六七 | | | 野村ビルディング | 大正十二年十二月 |
| 今橋二丁目 | 一七ノ二 | | | 鴻池本邸 | |
| 〃 | 六ノ二 | 現株問屋 | 報償 四〇七、〇〇〇 | 竹原商店 | |
| 〃 | 一 | | 公称資本金一七五、〇〇〇、〇〇〇<br>払込資本金 〃 | 日本信託銀行 | 大正十一年八月 |
| 〃 | 一六ノ二<br>一五ノ二 | 旅人宿 | 賃貸 四九、〇〇〇 | 大阪ホテル | |
| 高麗橋二丁目 | 一 | | 賣上 六一、〇〇〇、〇〇〇<br>報償 一一八、〇〇〇 | 三井物産株式会社 | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 高麗橋二丁目 | 六三一 六四 | 呉服雑貨 | 賣上 | 一九〇、〇〇〇 | 三越呉服店 | 西館 大正六年九月 東館 大正九年九月 |
| 道修町二丁目 | 一 二 | 樟脳 | 〃 | 三二〇、〇〇〇 | 藤澤友吉 | |
| 〃 | 六一 | 薬種 | 〃 | 八六〇、〇〇〇 | 小西商店 | |
| 〃 | 五六 | 〃 | 〃 | 二四〇、〇〇〇 | 春元商事株式会社 | |
| 〃 | 三一 | 食料品 | 〃 | 二七〇、〇〇〇 | 乾卯兵衛 | |
| 〃 | 二二七 二八 二九 | 薬種 | 〃 | 一二〇、〇〇〇 | 武田長兵衛 | |
| 平野町二丁目 | 一〇二 | 清酒(澤・鶴) | 資本 賣上 | 二五〇〇〇〇 四二〇、〇〇〇 | 河崎商店 | |
| 〃 | 三九 | 薬種 | 〃 | 二六〇、〇〇〇 | 円平商會 | |
| 本町二丁目 | 一 五一 | 綿布 | 〃 | 一二〇、〇〇〇 | 稲西合名会社 | |
| 〃 | 一四一 | 呉服 | 〃 | 一八〇、〇〇〇 | 森五兵衛 | |
| 〃 | 三九 四〇 | 問屋 | 報償 | 四〇〇、〇〇〇 | 大阪屋商店 | |
| 〃 | 二一 | 太物 | 賣上 | 一三七〇、〇〇〇 | 外村定次郎 | |
| 〃 | 二八一 | 呉服太物 | 〃 | 四二〇、〇〇〇 | 丸紅商店 | |
| 北久太郎町二丁目 | 三八 | 呉服太物 | 賣上 | 三五〇、〇〇〇 | 外村與左衛門 | |
| 〃 | 四二 | 有價證券 | 報償 | 一四〇、〇〇〇 | 黒川商店 | 大正九年十一月 |
| 〃 | 二五 | 綿布 | 賣上 | 四〇、〇〇〇 | 岩友商店 | |
| 北久太郎町二丁目 | 二一 | 綿布 | 賣上 | 六五〇、〇〇〇 | 三西路商店 | |
| 北久太郎町一丁目 | 三三八 四三九 | 仁丹 | 仁丹 ハミガキ 体温器 | 四〇〇、〇〇〇 五九〇、〇〇〇 三三〇、〇〇〇 | 森下博 | |
| 南久宝寺町一丁目 | 三七 | 莫大小 | 賣上 | 三〇〇、〇〇〇 | 猪飼米治郎 | |
| 〃 | 六二 | 染料 | 〃 | 八八〇、〇〇〇 | 岡本商店 | |
| 仝 二丁目 | 八 九八 | 胃活 | 〃 | 七〇〇、〇〇〇 | 山田安民 | |
| 北久宝寺町二丁目 | 一二一 | ダブ洗粉 | 〃 | 三九〇、〇〇〇 | 朝日堂 | |
| 南本町二丁目 | 六〇 六三 | 麦酒食料品 | 〃 | 三七〇、〇〇〇 | 明治屋 | 大正十四年十一月新築 |
| 〃 | 四〇 | 綿糸綿布 | 〃 | 六〇〇、〇〇〇 | 田附商店 | |
| 安土町二丁目 | 一二四 | 太物 | 〃 | 六一〇〇、〇〇〇 | 瀧定合名会社 | |
| 〃 | 六一 | 有價證券賣買 | 資本 | 二〇〇、〇〇〇 | 野村證券株式会社 | |


国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

南屯調査地域概況

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 備前町三百 | 五七二 | 呉服雑貨 | 四〇〇、〇〇〇 | 岩本 壹 | 大正十年 月 |
| 瓦町二丁目 | 五六三五二 | [illegible] | 公称資本 五〇〇、〇〇〇 払込 三七、五〇〇 | 山口銀行 | 大正十二年七月 新築 |

原本不良

0000 0549

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

# 調査地域の概況

## ◎心斎橋筋

長堀川から道頓堀川の間即ち島ノ内の西部大阪市の中央（大丸呉服店の東南角に中心標あり）に位して居ります
明治の前から住吉街道として遠く和歌山方面への旅客及今宮の戎神社の参詣客雑閙し小賣場所として相當賑った所で現に大丸呉服店十合呉服店のデパートを始め大小二百有餘軒の呉服雑貨の小賣店軒を並べ相當盛況を呈して居ります
明治四十三年以來格別發展もせず又衰微もして居らぬが將來西裏の御堂筋に二十四間の大貫道路完成の曉この心斎橋が如何に変るかは相當興味ある事に見られて居ります

## ◎戎橋筋


国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

心齋橋筋と同じ通筋でありますが道頓堀川以南を戎橋筋と唱へて居ます故に同じく明治以前の住吉街道で丁度現在の難波駅附近が宿場で馬かけ場があつた所で随て南海鉄道開通し難波駅が出來た為の影響は大して無いが唯南海沿線から大阪への交通の衝路であるので天下茶屋附近の郊外發展の影響を受けて明治四十三年當時に比すると目醒しい發展をして居り心齋橋筋と全様小賣商店の集團地であります併し其の状況は心齋橋筋に比べて劣つてゐるのは今尚車馬の通行を許してゐるのを見ても判ります

## ◎千日前

明治維新迄は首切り場のあつた所で其の附近一帯はそれ等の役人の屋敷があつた外野原であつて晝でも悽慘の氣が漂つて居た所で或の曲亭馬琴によつて有名になつた三勝半七が情死した千日寺の前に當るが故に千日前と稱へられて居ります

明治になつて首切り場が廢止されてより漸次發展し溝の側附近其他に散在して居つた寄席が段々此の地に集つて來て道頓堀に次ぐ娯樂場所となり明治四十五年には堺筋線 大正三年には九條高津線の電車開通するあり現在樂天地、芦邊劇場、敷島倶樂部等十有四の活動寫眞館及寄席があつて專ら民衆的を標謗して道頓堀に對抗し今日の盛況を來すに至つたのでありますが千日前としては高津線電車開通の為に道頓堀との間を横斷せられて人集りは却て以前よりも阻害せられたといふ人もあります

## ◎道頓堀

旧幕時代安井道頓が運河を開鑿し之を道頓堀川と名付けられたるより此の称があります

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

元禄年間始めて掛小屋式の劇場が出來主にカラクリ、アヤツリ人形等低級なものであつたけれどイロハ茶屋と稱し四十八軒の遊廓を兼ねた芝居茶屋さへあつて非常に賑つたもので當時竹田座最も有名にしてカラクリを興行し「大阪道頓堀竹田の芝居、銭は安うても面白い」なる俗謡流行した位で今も竹横筋として其名が殘つて居ります
明治初年に至り此の區域の芝居茶屋に於ける遊女を嚴禁せられ芝居茶屋は漸次衰へ今日では漸く數軒が前茶屋として餘命を存するのみにて活動の旺盛で低級俗悪の千日前の發展するにつれ芝居は漸次衰微を來して居ります
それでも明治四十四年の頃道頓堀五座の悉くが松竹の手中に歸し專ら高級劇場として他の追隨を許さゞるものあり大正十二年松竹座を新築して高級活動寫眞館を完成し現在角座、中座、浪花座、辨天座、朝日座、松竹座の六座あり之等を背景とする小賣店、料理店亦相當盛大



にして依然大阪隨一の歡樂境たる誇りは失つて居りませぬ

◎阪町及難波新地

宗右エ門町、櫓町、九郎右エ門町、阪町、難波新地の五ケ町を南地五花街と稱します
阪町及難波新地共元祿の始頃大阪城の附近京橋町相合町から徳川幕府の命により移轉して來たもので當時阪町最も殷盛を極め遊廓引も切らず文字通り肩摩轂撃の盛況であつたものです
其後漸次衰微し明治の初年には繁榮策として夜店の開業を許されたる事もあつたが幾程もなく廢止され更に最近都市計画に禍され移転説さへ伴ひ新規開業者は絶對に許されざる状態にあります
現在五花街に於ける藝妓扱席二一、娼妓扱席一五、揚屋四七〇有餘、藝妓一、二〇〇餘人、娼妓五三〇餘人を有し此賣上花數藝妓二千二百萬本、



国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

娼妓二千萬本、花代金六百五十萬円を上げつゝある状況にて揚屋にても宗右ヱ門町のは所謂本茶屋で藝妓を主とする上等の部に屬し其他のは藝娼妓何れをも呼揚げ本茶屋、現茶屋何れも宗右ヱ門町のに比べて地位が劣ります

◎其他

道頓堀の堺筋以東は二ツ井戸と称し以前は道頓堀から高津の宮に通ずる要路として繁栄を極めつゝありしも堺筋線電車の開通以後火の消えたる如くに荒れ行き

堺筋は明治四十五年五月電車開通し為に日本橋四丁目以南は急速に發展したるも一、二丁目邊はさしたる影響を受けず九條高津線は大正三年三月電車開通したるも千日前道頓堀方面への遊覧客に便益を與へたるに止まり之亦發展の跡を見ず

新戎橋筋は佐野屋橋筋（島ノ内の筋）と称し古着商の集団地として名あり近年相當發展したるも緩行車の交通頻發にして為に幾分發展を阻害して居る模様です

0000 0553
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

# 各町の概況

| 町名 | 戸數 | 宅地筆數 | 宅地坪數 總坪數 | 宅地坪數 一筆當 | 宅地坪數 一戸當 | 所得稅 納稅戸數 | 所得稅 一戸當稅額 | 所得稅 百戸當納稅戸數 | 營業稅 納稅戸數 | 營業稅 一戸當稅額 | 營業稅 百戸當納稅戸數 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 心斎橋一丁目 | 一二四 | 六〇 | 六、三三七 | 一〇五 | 五一 | 九二 | 三九二 | 七五 | 九四 | 一五四 | 七五 |
| 〃　二丁目 | 一四三 | 五八 | 六、一四〇 | 一〇五 | 四二 | 一〇三 | 六九九 | 七二 | 一〇五 | 一八五 | 七三 |
| 鰻谷西之町 | 二三六 | 七七 | 五、六六三 | 七六 | 二四 | 六二 | 一三一 | 二六 | 五九 | 五〇 | 二五 |
| 大宝寺西之町 | 一六〇 | 四六 | 四、八二三 | 一〇四 | 三〇 | 六五 | 一八四 | 四〇 | 七〇 | 七四 | 四三 |
| 西清水町 | 一四七 | 四八 | 四、三三八 | 九〇 | 二九 | 五五 | 一二七 | 三七 | 五三 | 四〇 | 三六 |
| 周防町 | 二三三 | 三七 | 四、四五〇 | 一二〇 | 一九 | 四四 | 一五〇 | 一八 | 五七 | 二九 | 二四 |
| 八幡町 | 一八四 | 四一 | 四、四八六 | 一〇九 | 二四 | 四九 | 一四五 | 三六 | 六二 | 四五 | 三三 |
| 三ツ寺町 | 一七九 | 三七 | 四、二一四 | 一一三 | 二三 | 四七 | 七六 | 二七 | 五七 | 二八 | 三一 |
| 北炭屋町 | 二一二 | 七七 | 四、五九二 | 五九 | 二一 | 六九 | 五〇八 | 三二 | 九五 | 五六 | 四四 |
| 南炭屋町 | 二九一 | 八八 | 七、一三六 | 八〇 | 二四 | 八四 | 一、三一三 | 二八 | 七八 | 四八 | 二六 |

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 久左衛門町 | 二四九 | 一〇一 | 五,九二七 | 五八 | 二三 | 八六 | 一五〇 | 三四 | 七七 | 五六 | 三〇 |
| 小計 | 二,一五八 | 六七〇 | 五八,二八一 | 八六 | 二七 | 七五七 | 四一九 | 三五 | 八〇七 | 七九 | 三七 |
| 日本橋一丁目 | 一七四 | 八〇 | 四,四五九 | 五五 | 二五 | 七一 | 二二一 | 四〇 | 九四 | 七〇 | 五四 |
| 阪町 | 四二九 | 一三五 | 七,五七〇 | 五六 | 一七 | 一八七 | 八〇 | 四三 | 一一一 | 四四 | 二五 |
| 東櫓町 | 八三 | 四八 | 一,七五八 | 三六 | 二一 | 五九 | 一七四 | 七一 | 五一 | 六四 | 六一 |
| 西櫓町 | 八九 | 一〇五 | 四,二八六 | 四〇 | 四八 | 八五 | 六二八 | 九五 | 八七 | 一九七 | 九七 |
| 九郎右衛門町 | 二二一 | 一四一 | 五,七七七 | 四〇 | 二六 | 一五一 | 三二四 | 六八 | 七一 | 七五 | 三二 |
| 湊町 | 六 | 一五 | 一七八 | 一一 | 二九 | 五 | 一六七 | 八三 | 四 | 八一 | 六六 |
| 難波新地一番町 | 一八四 | 九三 | 四,二五一 | 四五 | 二三 | 一四三 | 二四一 | 七七 | 六〇 | 六四 | 三二 |
| 〃二番町 | 一七六 | 八二 | 四,七二二 | 五七 | 二六 | 一四八 | 一八八 | 八四 | 三五 | 七一 | 一九 |
| 〃三番町 | 一七八 | 九八 | 四,六二〇 | 四七 | 二五 | 八〇 | 二八〇 | 四四 | 五八 | 四五 | 二八 |
| 〃四番町 | 三〇六 | 八八 | 五,四九一 | 六二 | 一七 | 八四 | 一六〇 | 二七 | 九八 | 四八 | 三二 |
| 〃五番町 | 四三九 | 一三九 | 八,六四〇 | 六二 | 一九 | 一三二 | 二〇〇 | 三〇 | 一五一 | 五一 | 三四 |
| 小計 | 二,二八九 | 一,〇二四 | 五一,七五八 | 五〇 | 二二 | 一,一三五 | 二五三 | 四九 | 八二〇 | 七二 | 三六 |
| 合計 | 四,四四七 | 一,六九四 | 一一〇,〇三九 | 六四 | 二四 | 一,八九二 | 三一九 | 四二 | 一,六二七 | 七五 | 三六 |
| 南區 | 二四八五 | 六,六七七 | 五七,一二〇 | 仝 | 二三 | 五,九五七 | 二九八 | 二四 | 七,八八四 | 五二 | 三一 |

0000 0555
国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

## 道頓堀興行場

| 場名 | 種類 | 一ヶ年入場人員 | 備考 | 経営者氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 角座 | 演劇 | 四〇一、六〇九人 | | 松竹合名会社<br>白井松次郎<br>大谷竹次郎 |
| 中座 | 〃 | 二〇二、二八四 | | |
| 浪速座 | 〃 | 三二九、五七七 | | |
| 弁天座 | 〃 | 四二五、九一七 | | |
| 朝日座 | 活動 | 六三〇、七〇七 | | |
| 松竹座 | 〃 | 七二〇、一三八 | | |

## 千日前興行場

| 場名 | 種類 | 一ヶ年入場人員 | 備考 | 経営者氏名 |
|---|---|---|---|---|
| 芦辺劇場 | 活動 | 一、一三二、八〇〇人 | | 帝国キネマ演芸株式会社<br>代表者 山川吉太郎 |
| 映画倶楽部 | 〃 | 六七九、四二三 | | 仝上 |
| 常盤座 | 〃 | 五五五、四九二 | | 山田ウノ |
| 敷島倶楽部 | 〃 | 五〇三、五八八 | | 米田権一 |

| | | |
|---|---|---|
| 南座 | 活動 | 九八、二四八 |
| 彌生座 | 喜劇 | 二五〇、八五八 |
| 葦愛倶館 | 浪花節 | 八五、八六七 |
| 播重 | 浄瑠璃 | 四六、八〇八 |
| 紅梅亭 | 浪花節 | 三四、六八七 |
| 花月亭 | 〃 | 六四、六〇五 |
| 三友倶楽部 | 萬歳 女浄瑠璃 | 八四、九一六 |
| 又寶席 | 落語 | 一六九、七〇三 |
| 樂天地 | 諸演劇 | 一、二六七、九四六 |
| 南陽館 | 万歳 | 一一五、五七四 |

折島瀧之助
逢坂彌
合資会社 代表者 崇村コト
原田政吉
吉本アイ
音田浅吉
逢坂彌
松竹合名会社
林正之助